

## 文部科学省委託調査

「新型コロナウイルス感染症と学校等における学びの保障のための取組等による  
児童生徒の学習面、心理面等への影響に関する調査研究」の  
実施にあたり御依頼したい内容について（手引き）

令和 3 年 1 月

株式会社浜銀総合研究所

## 1. 調査の種類、実施想定について

本調査研究では、今年度、「学校調査」、「児童生徒・保護者調査」、「教育委員会調査」の大きく 3 種類の調査の実施を予定しています。

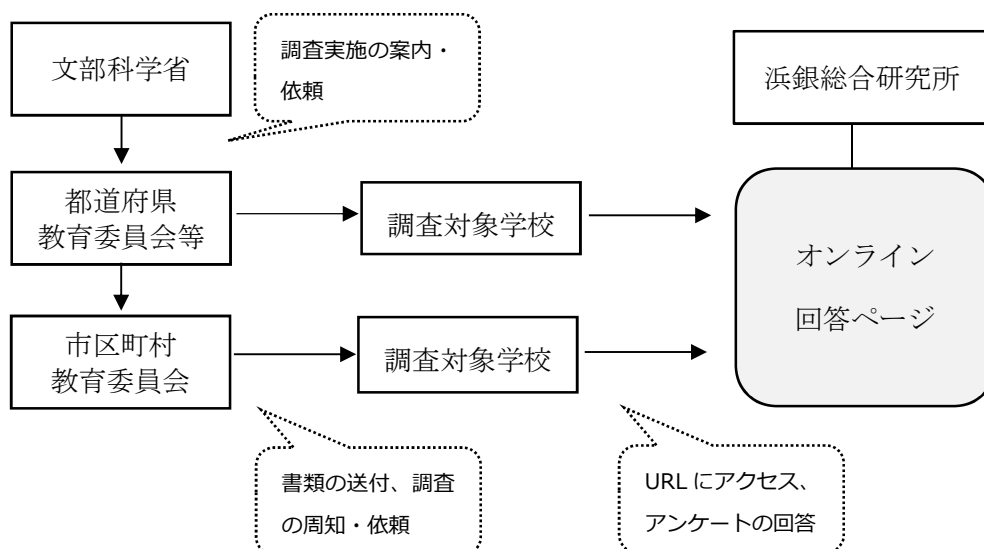
本資料では、「学校調査」の実施について、御依頼させていただきたい内容をお示しさせていただきました。

なお、「児童生徒・保護者調査」については、「学校調査」の中で何う各学校の御意向等を踏まえ、令和 3 年 2 月の時期に実施させていただくことを予定しております。「教育委員会調査」については、令和 3 年 3 月の時期にあらためて調査協力の御依頼をさせていただきます。

## 2. 「学校調査」の実施に当たり貴機関に御依頼したいこと

下記の「想定フロー」を参照いただき、各教育委員会等を通じて調査対象の学校に別紙 2～別紙 4 をお送りいただき、調査に御協力いただくよう周知・御依頼ください。

## 【「学校調査」実施の想定フロー】



### 3. 「学校調査」の概要

#### ①目的

- ・新型コロナウイルス感染症に係る小中学校等の対応と現状（令和2年3月～5月の一斉休業期間中の状況や登校開始後の状況、人的・物的資源の配置・活用の状況や課題の発生状況など）を把握することを目的としたアンケート調査です。
- ・本調査で集められた情報は、文部科学省及び浜銀総合研究所において、施策の検討や学術研究目的のためにのみ利用されます。

#### ②対象

- ・別紙2に示した、全国から抽出した4,030校の小学校及び4,006校の中学校（義務教育学校を含む）に、調査に御協力をいただきたく存じます。
- ・調査は各学校の校長先生を対象としています。
- ・この調査で集められた全ての情報は厳重に取り扱われます。この調査の結果に関するいかなる報告書においても、個人や学校が特定されることは決してありません。また、設置者等に対して学校単位での回答を開示することはありません。

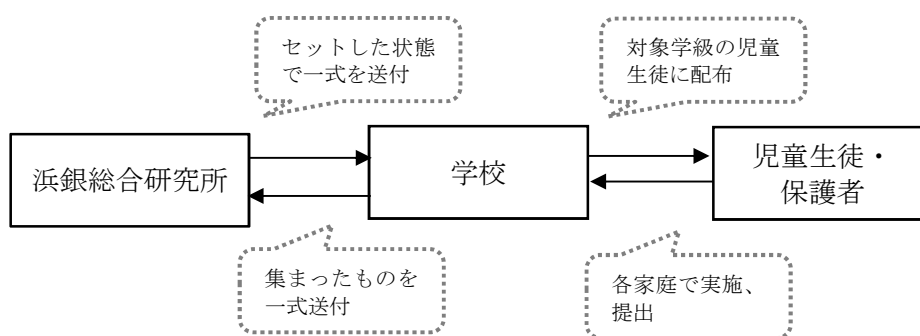
#### ③方法

- ・アンケートへの回答は、ウェブ上に設定する回答ページにて行っていただきます。回答方法の詳細等は別紙3を御確認ください。
- ・調査内容は別紙4を予定しています。
- ・回答の受付期間は令和3年1月12日（火）16時～令和3年1月25日（月）17時としております。  
（1月12日16時より前から回答ページにアクセスいただくことは可能ですが、その場合の回答は記録されません。1月12日16時以降に回答をお願いします。）

#### ④児童生徒・保護者調査協力の御依頼について

- ・「学校調査」において、令和3年2月に実施を予定している「児童生徒・保護者調査」への御協力の可否についてお尋ねする項目を設定しています。
- ・この「児童生徒・保護者調査」は下記の「想定フロー」の形で、紙媒体の調査票により、郵送配布・郵送回収での実施を予定しています。
- ・対象は小学5年生・中学2年生とその保護者としており、御協力いただけると回答のあった学校について、直接調査実施の依頼をさせていただく予定です。(各学校につき1～2クラスを対象とさせていただくことを想定しています。)

#### 【「児童生徒・保護者調査」実施の想定フロー】



#### 4. その他本調査研究について

- ・本調査研究は、東京大学大学院教育学研究科の中村高康教授や、苅谷剛彦教授（オックスフォード大学）、松岡亮二准教授（早稲田大学）等、国内外の大学の社会調査・教育社会学を専門とする研究者と連携して企画・実施をしています。
- ・令和3年度も同様の調査実施を予定しており、児童生徒に対する新型コロナウイルス感染症の影響について、パネル調査データにより、また、学校が置かれている状況・文脈や利用可能な資源等の関係性も踏まえた社会的な視点に基づき分析等を行う予定です。
- ・歴史的事象である新型コロナウイルス感染症による影響等を分析する重要な調査と考えております。ぜひ調査に御協力いただきますようお願いいたします。

#### 5. 担当・問い合わせ等

株式会社浜銀総合研究所 地域戦略研究部 (担当：有海・石川・秋本・野口)

Mail : [manabi@yokohama-ri.co.jp](mailto:manabi@yokohama-ri.co.jp) (電話：045-225-2372/FAX：045-225-2197)